

SDGs 達成に向けた取組み

海岸清掃ボランティア



目的・背景

毎年、88 ウォーク四国や愛ロードにボランティア参加しており、建設業として日頃から道路清掃や除草作業に取り組んでおります。昨今、港湾関連の工事に携わる事が多くなり、港や海岸で作業をする中、ゴミの問題にも直面することがあり、関心を持つようになりました。

具体的な取組内容

令和 5 年 11 月 5 日、今治市湊・大新田海岸にて「湊・大新田ビーチフェスティバル 2023」が開催され、社内の有志とその家族で参加しました。ゴミ拾いを通して海洋ゴミの問題に関心を持ち、他の参加者との交流もできました。「ゴミ拾いはスポーツだ」を合言葉に、競技性を持たせたスポーツゴミ拾いを展開した取組みで、年齢・職業・家族・企業など様々なグループが参加され、楽しみながらゴミ拾いをする事ができました。



成果

成果としては約 1 時間で大袋に 5 袋、自動車のタイヤなど、危険な漂流物なども収集できました。終了後は、あまりのゴミの多さに驚く声もあり、海洋ゴミについて改めて考えるきっかけとなる良い経験になりました。また、次回も機会があれば参加したいという声も聞かれ、参加の意義があったと感じました。取組みに関しては SNS で発信し、お取引先様とも話すきっかけになりました。

担当者の思い

取り組む事が初めてでも、楽しさを見いだせるイベントはとても魅力的に感じました。例えば、海洋ゴミ問題は直接的に仕事に関わらなくても、他人事と捉えずに自分自身にも関係する問題として、目線を変えて積極的に取り組む事を社員全体で共有したいと思います。また、社員と家族のコミュニケーションにも役立つと考えています。

〈事業推進部 部長 越智 貴洋〉